

日本からのフライト

直行便 成田 - タシケント
週1~2便(季節により異なる)

経由便 日本各地 - ソウル - タシケント
が一般的



国内鉄道・フライト路線

タシケント - サマルカンド

🚆 鉄道: 約2-3時間半 ✈️ フライト: 約45分

タシケント - ブハラ

🚆 鉄道: 約4-6時間半 ✈️ フライト: 約50分

タシケント - ウルゲンチ(ヒヴァ)

🚆 鉄道: 約14時間半 ✈️ フライト: 約1時間半



ウズベキスタン
公式Instagram



ウズベキスタン
公式WEB



制作:
ウズベキスタン国家観光委員会
独立行政法人 国際協力機構



ACCESS

アクセス

UZBEKISTAN TOURISM PRODUCT GUIDE

ウズベキスタン 日本市場向けガイドブック

市場ポジション 今、ウズベキスタンをおすすめする理由

欧州主要国は価格高騰・混雑傾向が続く中、
 旅行者の関心は新しいエリアへと広がっています。
 ウズベキスタンは、視覚的魅力・歴史ブランド・価格バランス・安全性の面で、
 次の提案先として位置づけやすいデスティネーションです。

市場ポジション 01

価格バランス 価格設計に ゆとりが持てる国

ウズベキスタンの物価は日本と比較して低めです。高速鉄道や国内線も利用しやすく、7日間後の商品でも価格コントロールがしやすい市場です。ヨーロッパの歴史都市に近い満足度を持ちながら、総額を現実的に設計できる点は強みとなります。

物価の目安

市内レストランでの食事：
 1食1,000～2,000円程度
 3つ星クラスのホテル：
 1泊10,000～15,000円程度



市場ポジション 02

治安・安心感 街歩き中心で 巡る安心感

近年は観光振興政策の一環として治安管理体制が強化されています。主要観光地では警備体制が整い、国際安全指数においても上位評価を獲得。旧市街観光は徒歩中心で巡ることができ、夜間外出の安全感に関する評価も比較的高い傾向にあります。



市場ポジション 03

近隣イスラム建築国との比較 青で統一された 世界観

中東や北アフリカにもイスラム建築は存在しますが、ウズベキスタンの特長は都市全体を彩る青いタイル建築です。サマルカンド、ブハラ、ヒヴァといった歴史都市がコンパクトにまとまり、効率よく周遊可能。景観の統一感が高く、“青のシルクロード”という分かりやすい切り口で商品設計が可能です。



ターゲット層 想定ターゲットと販売切り口

欧州リピーター層から世界史ファン、新しい体験を求める女性層まで。
 複数のマーケットにアプローチ可能。



ターゲット層 01

シルクロード・歴史ファン層 世界遺産を軸にした 王道設計が可能

サマルカンド、ブハラ、ヒヴァはいずれもユネスコ世界遺産登録都市。14～17世紀のイスラム建築が保存され、歴史・建築関心層に適した商品構成が可能です。徒歩観光中心の都市も多く、文化特化型ツアーが設計できます。

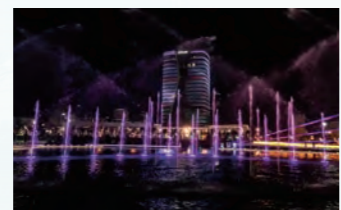


▲ブハラ・アーク城

ターゲット層 02

女子旅層 一写真映え・雑貨一 写真映えと 街歩きの魅力が満載

青タイル建築、城壁都市、カラフルなパズールは写真撮影需要と相性が良い素材です。フェルガナ盆地では陶芸や刺繍など工芸体験も可能。市場巡りや雑貨購入を組み込んだ小グループ商品に活用できます。



▲ダクセントシティパークの噴水ショー

ターゲット層 03

教養・研修層 価格と治安の面で 提案しやすい

サマルカンドやブハラの歴史都市に加え、テルメズの仏教遺跡など学術的価値の高い資源があります。治安や物価も安定しており、修学旅行や学校の研修旅行先としても検討しやすい環境。料理体験や工芸体験などの文化体験プログラムを組み合わせ、教育旅行の設計も可能です。

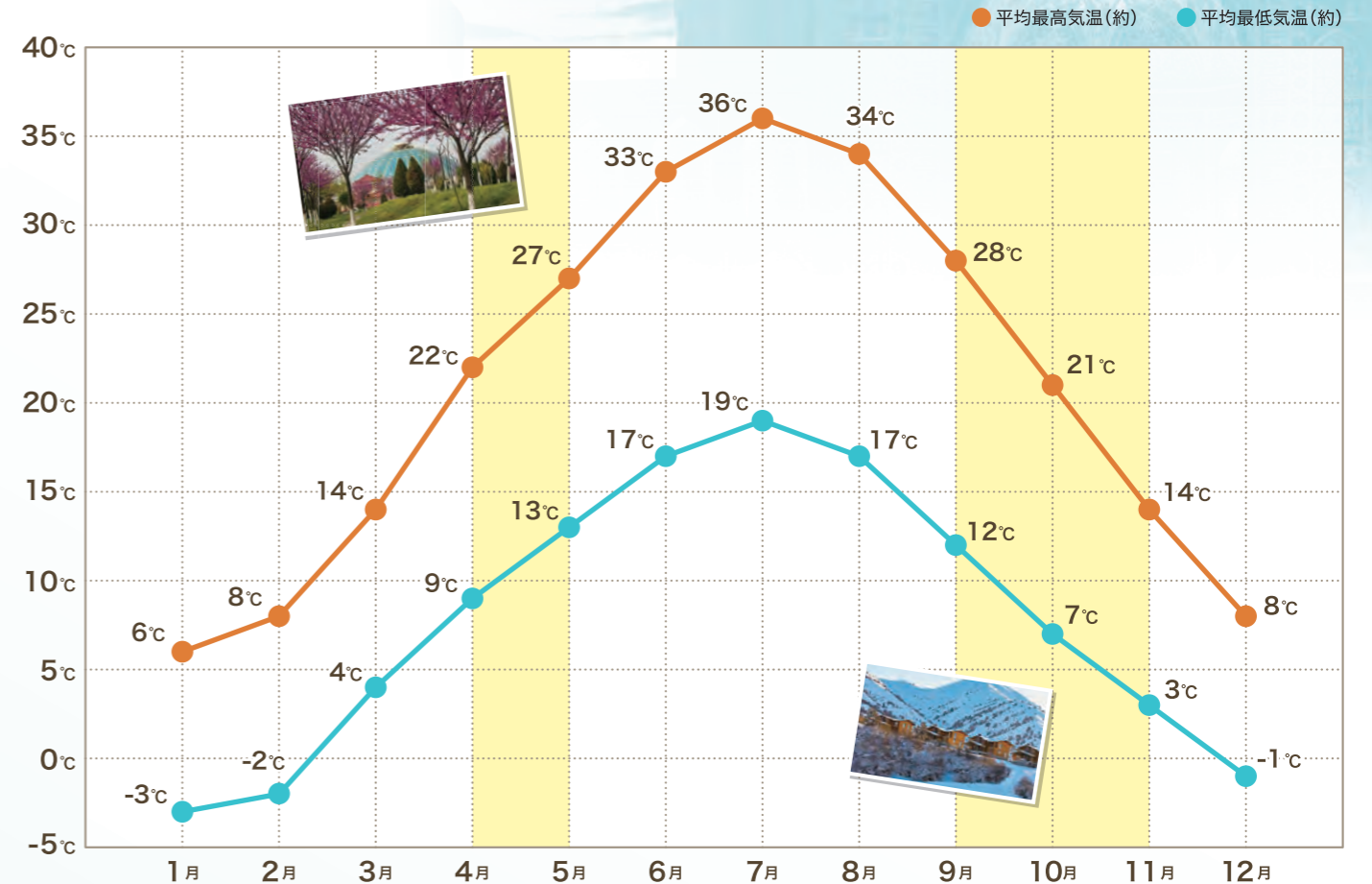


フェルガナ・シルク工房で手仕事見学

基本情報

ツアー企画や販売時に役立つ、気候・通貨・宗教などの基礎情報をまとめています。
 ウズベキスタンは制度面・受け入れ体制ともに整備が進んでおり、初回造成でも扱いやすい国です。

ベストシーズン 春(4-5月) / 秋(9-11月)



4～5月、9～11月は日中20～30℃前後と比較的過ごしやすい季節。街歩き中心の観光にも適しています。
 夏(特に6～7月)は日差しが強く、40℃を超えることも。夏季催行の場合は午前・夕方中心の行程設計が推奨されます。
 冬季は観光客が少なく落ち着いて巡れますが、フライトスケジュールが減少傾向。

宗教

イスラム文化圏だが、観光客に開かれた国

国民の多くはイスラム教徒ですが、観光地では比較的自由的な服装で問題なく、過度な制約はなし。モスク訪問時は肌の露出を控えるなど、一般的な配慮を案内することで安心して観光できます。



◀ 伝統的なウズベキスタンの暮らし



ウズベキスタンの民族衣装 ▶

ビザ

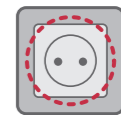
日本国籍の場合、30日以内の観光滞在はビザ不要。

電圧・プラグ

電圧は220V、プラグはCタイプが主流



Aタイプ
日本で一般的に使用されるプラグ



Cタイプ
ウズベキスタンで使用可能なプラグ

通貨

通貨はウズベキスタン・スム(UZS)

10,000スム=約128円(為替により変動)。主要観光地ではクレジットカード(VISA推奨)が利用できますが、市場や小規模店舗では現金が必要。両替は空港・銀行・ATMで対応、USDからの両替が便利です。



TOUR / MICE

組み込み例

半日～1日 組み込み例

主要都市観光に加え、半日～1日で組み込めるオプションも充実しています。テーマ型商品、リピーター向け企画などに活用いただけます。



料理体験・陶芸体験

- ・プロフヤノンなどウズベキスタンの代表的な家庭料理を、地元家庭やレストランで調理・試食
- ・伝統的な陶器の工房見学や陶芸体験



伝統刺繍体験

- ・ブハラを中心に受け継がれるスザニ刺繍の技法を学び、職人の指導のもと刺繍体験



ユルタキャンプ

- ・キジルクム砂漠で遊牧民の住居ユルタに宿泊
- ・星空観察やラクダに乗って遊牧民の生活を体験



アヤズカラ巡り

- ・ヒヴァ近郊に位置する、古代ホラズム王国時代の土城遺跡群を車で巡る観光(半日～1日)

1～2日延泊例 | 中央アジア周遊

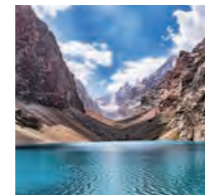
ウズベキスタンは中央アジア各国と国境を接しており、主要都市から隣国への日帰りまたは短期延泊が可能です。



タシケントから

カザフスタン

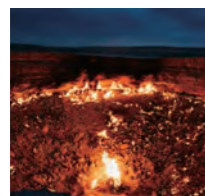
タシケントから車で約1.5時間で国境越え。カザフスタン南部シムケント方面への日帰りまたは延泊設計が可能。



サマルカンドから

タジキスタン

タジキスタンの古代都市ベンジケント遺跡やセブンレイク方面への日帰り・1泊延長が可能。



ヒヴァから

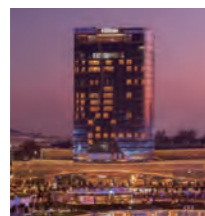
トルクメニスタン

トルクメニスタン側へ入国後、ダルヴァザ・ガスクレーター方面への延泊設計が可能。



MICE | 都市と自然を活かしたインセンティブ設計

首都タシケントおよびサマルカンドを中心に、国際会議や企業インセンティブに対応可能な施設・環境が整備されています。視察・報奨旅行・小規模MICEの新たな選択肢としてご検討ください。



MICE・インセンティブ対応

タシケントとサマルカンドには、国際会議対応のホテルや会議施設が整備されており、企業ミーティングや表彰式、視察型インセンティブなどに対応可能です。数十名から数百名規模まで柔軟に対応でき、市内観光や文化体験を組み合わせたプログラムの設計が可能です。



マウンテンリゾート・ワイナリー

タシケント近郊のアミルソイ山岳リゾートでは、ゴンドラや山岳景観を活用した屋外イベントやチームビルディングが可能です。また、ワイナリー訪問では試飲や施設見学を組み込んだプログラムを実施できます。都市観光と組み合わせるインセンティブ旅行の素材として活用できます。

MODEL SCHEDULE

モデル日程

8日王道ルート 東京発着

Day 1	タシケント	日本からタシケントへ。夜は街を散策し、タシケントシティパークや美しい装飾の地下鉄駅を見学。		
Day 2 Day 3	サマルカンド	鉄道でサマルカンドへ移動。レギスタン広場、グーリ・アミール廟、シャーヒズィンダ廟群などを巡る。市場散策も忘れずに。		
Day 4	ブハラ	旧市街散策と雑貨ショッピング。優雅な伝統ダンスショーに、時間を忘れて見惚れる。		
Day 5	ヒヴァ	朝 鉄道でブハラからヒヴァへ。ライトアップされた夜のイチャン・カラを散策し、ホラズム料理を堪能。		
Day 6	ヒヴァ	城壁都市イチャン・カラを徒歩で巡る。砂色のレンガが連なる街並みを歩き、観光後はウルゲンチ空港からタシケントへ。		
Day 7	タシケント	最終日は昼間のタシケント市内を散策。バザールや街の風景を楽しみながら、出発までゆったり過ごします。		
Day 8	帰国	時差を越えて翌日、日本に到着。		

目的別5日間ルート

Day 1	到着	タシケント到着、ホテルへ。
Day 2	はじめてのウズベキスタン王道旅 <small>タシケント・ブハラ・サマルカンド3都市周遊</small>	国内線または鉄道でブハラへ移動。旧市街を歩きながら、雑貨ショッピングを満喫。
Day 2	青の都サマルカンドをじっくり <small>タシケント・サマルカンド2都市周遊</small>	高速鉄道でサマルカンドへ移動。レギスタン広場、青い廟群などの歴史建築を訪ねます。
Day 3	ブハラで夜の旧市街と雑貨巡り	鉄道または車でサマルカンドへ。夜のレギスタン広場のライトアップは圧巻の美しさ。青い廟群や市場をフォトジェニックに散策。
Day 3	ローカル体験と街歩き	料理体験などを通して現地の暮らしに触れます。鉄道でタシケントへ。
Day 4	サマルカンドの建築美を堪能	鉄道でタシケントへ戻り、市内散策。夜には空路で日本へ。
Day 4	タシケント市内観光	チョルスー・バザールやハズラティ・イマーム広場など、首都タシケントの見どころを巡ります。夜は空路で日本へ。
Day 5	帰国	時差を越えて翌日、日本に到着。